

日本診療情報管理学会
平成 28 年熊本地震による

九州 7 県（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県）の会員調査

1. 目的

このたびの熊本地震を受け、九州 7 県在住の会員に、被災地域の会員の状況把握のため、特に被害の大きかった熊本、大分両県には返信用紙と封筒を同封し、その他 5 県は FAX 等にて状況をお知らせいただくこととした。

2. 発送（平成 28 年 5 月 18 日）

次のとおりに自宅住所宛（自宅登録のない会員は勤務先宛）に発送した。

県名	合計
熊本県	98件
大分県	64件
その他5県	558件
合計	720件

3. 結果（平成 28 年 7 月 7 日現在）

熊本、大分県からは全体の約半数の会員から、次のとおり返信があった。

県名	合計
熊本県	45件 (46%)
大分県	39件 (61%)
その他5県	23件 (4%)
合計	107件 (15%)

4. 内容

回答のうち被害のあった会員からは、次のような状況が報告された。

県名	被害あり	被害の内訳		
		自宅のみ	勤務先のみ	両方
熊本県	26件	3件	7件	16件
大分県	4件	2件	2件	0件
その他5県	0件	0件	0件	0件
合計	30件	5件	9件	16件

（平成 28 年 7 月 7 日現在）

被害ありの回答は熊本県、大分県から寄せられ、熊本、大分県以外の県からの被害報告はなかった。被災した会員から、地震直後は混乱が生じたが、現在は落ち着きを取り戻しつつあり、復興に向けて頑張っている様子が報告された。

特に、熊本県からの診療情報管理に関わる回答については、「紙カルテの保管棚が倒壊した」、「電子カルテ以外の帳票が地震によるスプリンクラーの損傷で水浸しになった」等の報告が寄せられたものの、現状復帰に向けて頑張るとの言葉と本調査への感謝が綴られていた。

5. 参考

被害あり回答のあった市区町村郡数（多数順）

【熊本県】全 26 件	回答数	【大分県】全 4 件	回答数
熊本市	14	宇佐市、大分市、日田市、別府市	各 1
上益城郡	4		
合志市	3		
上天草市	2		
宇城市、菊池郡、八代市	各 1		

以上